

「東京 B 地区会・C 地区会 Meet Up イベント」開催

平成 28 年 11 月 9 日、TJK プラザにおいて、「東京 B 地区会・C 地区会 Meet Up イベント」が開催された。参加者は 80 名。

冒頭、JISA 東京 C 地区会・亀谷広美代表幹事（株式会社パワーハウス 代表取締役社長）が、「現在、JISA



の各地区会のほとんどが定例で年 1 回のみの開催となっている中で、やはりもう少し JISA 会員同士の交流を図りたく、本イベントを発案しました。今回、懇親会に加え、会員のためになる話を講演でお聞かせしたい、という思いから、業界大手である NTT データ社に講演いただくこととなりました。本日、80 名という大勢の方々にお集まりいただき、大変嬉しく思っています。今後も JISA で交流を深めていただけたら幸いです。」と挨拶した。

続いて、講演が行われた。前半は、JISA 政策委員会委員・室脇慶彦氏（株式会社野村総合研究所 理事）が登壇し、「JISA 活動の活性化にむけて」という演題で、JISA の刊行物や各種調査、JISA を活用している会員の声、情報交換・情報収集の場としての JISA の活用事例等を紹介した。講演の結びに、JISA を活用するポイントとして、



①JISA の活動を良く知る事、②JISA の活用を自ら考える事、③実活動に人を参加させる事、の重要性を述べた。



後半は、JISA 政策委員会委員・松永恒氏（株式会社 NTT データ 執行役員 グループ経営企画本部長）が登壇し、「デジタル時代の日本の IT サービス業界や技術者の展望」という演題で、NTT データ社から見た日本のマーケットの重要性とその変化や、デジタルが与えるビジネスへの影響について講演した。今後、国内の IT 市場はさらに成長していくという明るい予測に伴い、技術者に求められるスキルやビジネスモデルの変化、グローバルにおけるクラウドビジネスへの移行状況など、デジタル時代における今後の業界動向について述べた。



講演の後、懇親会が開催された。本イベントの開催に協力いただいた JISA 室井雅博副会長・政策委員会委員長（株式会社野村総合研究所 副会長）の挨拶と、JISA 東京 B 地区会・安永登代表幹事（情報技術開発株式会社 代表取締役会長）の乾杯の発声で開会し、

参加者同士が積極的に交流し、親睦を深めた。懇親会の中で、東京 B 地区会・C 地区会を代表してそれぞれの地区会から 3 名ずつ挨拶し、自己紹介に加えて JISA の活動内容等を話した。また、JISA に今年度入会した企業や、JISA のイベントに初めて参加した企業の代表者も挨拶をし、大いに盛り上がった。

（上遠野）